

勝山地区（南） 市長と語る会 議事要旨

日 時	令和6年6月4日（火）午後7時00分～午後8時30分
場 所	勝山市教育会館
出席者	50名

Q：質問 A：回答

1. 新中学校について

Q：新中学校に関して進んでいるが、市と県の教育委員会でこういった協議がされているか。県に情報公開請求をした。中高連携の中身についてが大事であるが、何も協議していないとのことであった。県も認めていないのに、どうして市が発表しているのか。今も連携の中身について協議していない。なぜ、市が発表しているのか教えてほしい。建物が先にできて中身は後になっている。勝高の定員割れの話もある。良い学校にしていくことは簡単ではないが、努力して行ってほしい。

A：現在、県と市の教育委員会同士の協議内容がどのようになっているかを申し述べることはない。ただ、県の教育委員会との間に解釈のギャップがあると思うが、現場の先生方は早い段階から教育委員会を通して連携や協議を進めている。そういった状況を踏まえて正確に市民に向け広報等でお伝えしている。教員OBの方には、培った経験を新しい中学校のために、ぜひご支援いただきたい。

2. 空き家について

Q：南校区は木造で古い家が多い。外に出てしまった家も多く、危険な個所も多い。区長要望したところ、5年間でポスターの掲示や三角コーンの設置などしかしてもらえていない。これ以上のことはしてもらえないのか。

A：今ほどの状況について理解した。一步踏み込んで対応したい。ただ、現在市内の空き家は500を超えており、所有者や相続の問題で着手できない状況もある。今年は大規模な空き家の取り壊しを優先しているが、ご提案のあった件についても取組みを強化したい。

3. 廃園・廃校後の施設について

Q：施設の統廃合をしているが、中学校や幼稚園など残った施設の地域をどのようにしていくかが見えてこない。その辺のビジョンも併せて考えてほしい。

A：跡地利用については、現在検討を進めている。中学校は借地があるので地権者との協議が必要になってくる。市が新たな公共施設として維持していくことは考えておらず、基本的には民間が活用できるように検討している。少しお時間をいただきたい。

4. 地域コミュニティの維持について

Q：地域コミュニティの維持について、高齢化で区の役員の成り手がいない状況である。強要すると出てこなくなることもある。役員の仕事をシステム化しようとしたが、お金をかけることは同意を得るのが難しい。区長会でにこにこ交付金を使いたいとお願いしたが、特定の区だけ使うのは難しいとのことであった。何とかしたいが、市としてはその辺をどのように考えているか。

A：地域の担い手が少なくなっている中、70年前とほとんど同じ体制を維持するには限界が来ていると思う。近隣の区で連携して、行政協力員は複数の区で1人としてはという話も出ており、内部で検討はしているが、様々な事情があり進んでいない。区のことには行政が口を出すことが難しい。地区でも現在の区の割り振りについて議論してほしい。にこにこ交付金は勝山地区が一番使いにくいという話も聞く。小さい区では改修費やイベント費に毎年使っている。もっと柔軟にできる方法を、市の方からアドバイスに入ると同時に対応していきたい。

5. 公園の管理について

Q：本来市が管理すべき公園について、松の木の枯葉が民地に落ちている。他にも桜の木に穴が開いており、危険な状況である。大きすぎて切ることも難しい。公園について木の危険度の把握が遅れ気味である。遊具も長期間使えないものもある。速やかな対応をお願いしたい。

A：遊具は安全を第一に考えており、少しでも危険と判断すればすぐに使用禁止にしている。その後の処理が追いついていないという指摘については受け止めたいと思う。木については、あまり対応ができていないかもしれない。要望が出ているということであれば、公園の木の状況を確認し、然るべき対応をさせていただく。

6. カラスの被害について

Q：カラスの被害がひどく、籠を設置している。それ以外の所は区の老人会の方がボランティアで対応しており、その箇所に籠を増やしたいと考えている。籠の設置に30万円ほどかかる中で、市の補助金は1個5万円でありがたいが、もう少し補助率をあげてほしい。

A：ご意見があったことを持ち帰りたい。

7. 小学校の再編について

Q：中学校の統合の話が進んでいるが、小学校はどうする予定か。今の出生数では小学校の維持も難しいと思う。どのように考えているか。

A：小中学校の再編については、これまでの検討委員会で決まった方針を尊重している。小学校については中学校とは違い、地域との結びつきが強いことから、地域の意向を優先する方針である。地域の方で小学校の再編について提案があれば、協議・検討していく。今の段階で市の方から統合を進めるということはない。